



但馬国府・国分寺館ニュース

2006.6 第4号

編集・発行

但馬国府国分寺館
Museum of Tujima Kokufu and Kokubunji

〒669-5305 兵庫県豊岡市日高町袴布 608
TEL 0796-42-6111 fax 0796-42-6112
http://www.city.toyooka.lg.jp/kokubunjikan/



重要文化財 三角縁神獣鏡（右から1号鏡、2号鏡、3号鏡） 城ノ山古墳出土 朝来市教育委員会 蔵 *写真は原寸の2分の1

第6回企画展「^{たじま}但馬の王墓^{おうぼ}—城ノ山古墳と池田古墳^{じょうのやま}—」を開催!

国道9号線を豊岡から朝来方面へ車を進めると、朝来市和田山町内に「池田橋」という名の銀色のアーチ橋と、名前もない短いトンネルがあるのをご存じでしょうか。そこに、但馬を代表する古墳である城ノ山古墳と池田古墳があります。

両古墳は、昭和46(1971)年、国道9号線バイパス建設工事に伴い発掘調査がおこなわれました。遺跡に対する人々の関心が低い時代ながらも多くの成果を挙げ、但馬の王墓として間違いない規模や内容をもつことが明らかになりました。その豪華な出土品からは、今から約1600年前、但馬にいた王の威容を感じ取ることができます。

なお、この企画展の開催にあたって、朝来市教育委員会の全面的な協力を得ました。記して感謝申し上げます。

■ 第6回企画展「但馬の王墓—城ノ山古墳と池田古墳—」
平成18年4月20日(木)～7月4日(火)

■ 主な展示品
城ノ山古墳出土遺物：三角縁神獣鏡、石釧、鉄刀、玉類など
池田古墳出土遺物：円筒埴輪、家形埴輪、蓋形埴輪など

Topics ^{さんかくえんしんじゅうきょう} 三角縁神獣鏡とは

「三角縁」とは鏡の縁が三角形に盛り上がっているから。「神獣」とはデザインされた神像と獣像のことです。



神像



獣像

城ノ山古墳2号鏡より

● 城ノ山古墳とは

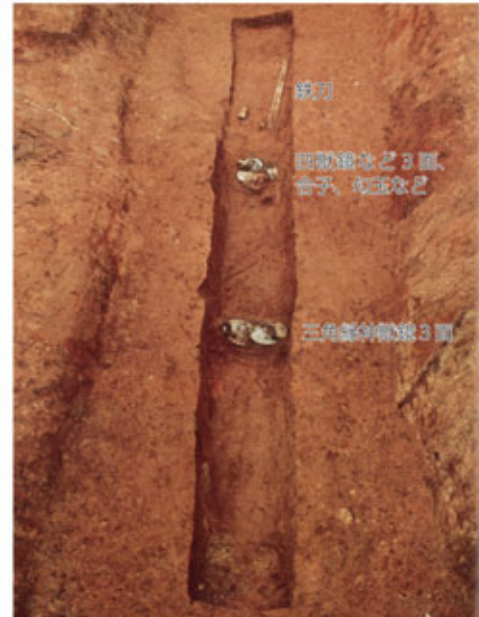
城ノ山古墳は直径約36mの円墳です。墳丘の頂上には長さ6.4mという長大な木棺を置き、その中に死者を葬っていました。木棺には、銅鏡6面をはじめ、琥珀製勾玉3点、ガラス製勾玉38点、石製合子1点、石釧4点、鉄刀2点、鉄剣1点など、数多くの副葬品が納められていました。古墳の規模は大きいとは言えないものの、優れた副葬品から4世紀後半に造られたこの地域の王の墓と考えられます。



城ノ山古墳の現況（北から）

● 城ノ山古墳の鏡

城ノ山古墳の木棺は3つの部屋に仕切られていました。遺体は中央の部屋に、三角縁神獸鏡3面は遺体の足元近くに、それ以外の鏡3面は頭部近くに納められていました。三角縁神獸鏡と他の鏡との扱いの違いは、城ノ山古墳に限ったことではなく、大阪、奈良を中心とした4世紀の古墳に共通していることから、城ノ山古墳に葬られた人は、中央の勢力下に取り込まれていたと考えることができるのです。なお三角縁神獸鏡は、景初3(239)年、邪馬台国の女王卑弥呼が中国・魏の帝から賜った鏡という説があり、大きな注目を集めています。



城ノ山古墳の埋葬施設（朝来市教育委員会 写真提供）

● 城ノ山古墳と森尾古墳

森尾古墳は、豊岡市森尾にあった小さな古墳です。城ノ山古墳と同様に三角縁神獸鏡2面などが出土しています。いずれの古墳も副葬品は豪華ながら古墳の規模がやや小さいため、「但馬の王」とは言えません。あえて言うなら、城ノ山古墳は「南但馬の王」、森尾古墳は「北但馬の王」の墓となるでしょうか。



しじゅう 四獣鏡



じゅうもん 重圏文鏡



ほうかくま 方格規矩鏡

四獣鏡には「青蓋作鏡…」で始まる33字の銘文が、方格規矩鏡には「子戌亥」などの十二支名が見られます。ただし、十二支名はすべて逆字。漢字を知らない日本人が作ったのでしょうか。



いしくし 石釧 石でできたプレスレット。手前のものは石の質が異なるため、いくつかの製作地から選ばれたのでしょうか。



へきぎょくせいこうす 碧玉製合子 本来蓋が付くはずなのですが、出土していません。中に見える赤色は水銀朱です。



ことじ 琴柱形石製品 琴の弦を支える琴柱に似ていますが、王が持つ杖を表しています。



まがたま 勾玉 材質は左からガラス、瑪瑙、琥珀。合わせて約50点出土しています。

● 池田古墳—但馬最大の古墳—

池田古墳は、墳丘の長さが約 141 m、墳丘の周りをめぐる周濠を含めると、全長約 170 mにも及ぶ前方後円墳です。但馬では最大、兵庫県内でも五色塚古墳（神戸市灘区）に次ぐ2番目の大きさの古墳です。明治 40 年ごろ、現在の J R山陰本線建設の際の土砂採取によって墳丘の大部分が削られ、わずかに前方後円墳としての名残を残しています。4 世紀末ごろに造られたと考えられます。

● 池田古墳の埴輪

池田古墳の発掘調査では、多くの埴輪が出土しています。埴輪は古墳を飾ったり、埋葬の儀式などで使った焼き物のこと。

池田古墳では、円筒埴輪をはじめ、家形埴輪や蓋形埴輪などが出土しています。池田古墳の埴輪は、大阪や奈良の巨大な前方後円墳に匹敵する質と量をもっていることから、池田古墳と中央の大王墓とは深いつながりがあったことがわかります。

● 城ノ山古墳、池田古墳のその後

道路建設にあたって調査された、城ノ山古墳と池田古墳。両者はともに、調査後破壊される予定でしたが、貴重な資料が多く出土したため、保存されることとなりました。その後、昭和 55(1980)年には、城ノ山古墳の出土品が一括して国の重要文化財に指定されています。

● 但馬の王墓の系譜

4 世紀後半に造られた城ノ山古墳は、「南但馬の王」の墓である可能性を、前のページで述べました。4 世紀末、城ノ山古墳に続いて造られた池田古墳は、城ノ山古墳とは比較にならない巨大な前方後円墳であり、古墳の形や埴輪などに畿内的な要素が多いため、畿内から派遣された最初の「但馬の王」の墓としてよいでしょう。

今回は紹介できませんでしたが、平成 14(2002)年、池田古墳の南東約 4 kmにある茶すり山古墳が発掘され、未盗掘の埋葬施設から、銅鏡や玉類、刀剣、甲冑、盾など大量の副葬品が出土しました。古墳の規模も 90m の円墳と大きく、池田古墳に続く「但馬の王」の墓と考えられます。

Topics

朝来市埋蔵文化財センター
「古代朝来館」が開館します！

平成 18 年 7 月 13 日、朝来市山東町大月に朝来市埋蔵文化財センター「古代朝来館」が開館します。センターは、国指定史跡茶すり山古墳に隣接した、北近畿豊岡自動車道（国道 483 号線）山東パーキングエリア内に設けられます。城ノ山古墳の遺物などの貴重な資料が保存、展示、活用される予定です。



池田古墳の現況（西から） 左手前の木立が後円部。鉄橋は保存のために池田古墳をまたいで架けられたものです。



池田古墳の埴輪配列（朝来市教育委員会 写真提供）



円筒埴輪 上の写真のように間隔をあけずに立っていました。



家形埴輪 家の土台や柱、屋根の破片が見つっています。

但馬国府・国分寺館 名品ギャラリー

③ 緑釉緑彩 耳皿 但馬国分寺跡出土／土製／9世紀 長さ11.2cm



縄文土器以来、日本で使われていた土器は、釉薬を使わない素焼きのものでした。釉薬を使い始めるのは7世紀後半、飛鳥時代から。写真は、耳の形をしているために名付けられた耳皿という器です。箸置きに使ったと考えられ、現在でも伊勢神宮をはじめ各地の神社などで使われています。

この器は、皿の四辺に濃い緑色の釉を意図的に塗っているため「緑釉緑彩」と呼ばれています。一度素焼きをした後に鉛や銅の成分を含んだ釉を塗り、もう一度窯で焼いて作ります。両者の窯の温度は異なるため、温度調節しながら2度も焼くという高い技術が要求されました。このため釉を塗った陶器は高級品であり、庶民には手が届かなかったようです。

お知らせ

第7回企画展「銅鐸—美と謎を考える—」を開催します。

弥生時代の謎、銅鐸—。銅鐸は今、緑色に錆びていますが、出来たての頃は金色に輝いていました。金属の光沢を初めて知った弥生人たちは、さぞかし目を見張ったことでしょう。弥生時代の人々は何を願って銅鐸を作ったのでしょうか。どのような技術を使って銅鐸を作ったのでしょうか。どうして銅鐸は使われなくなったのでしょうか。

私たちと一緒に銅鐸の謎を考えてみませんか。

■会期 平成18年7月6日(木)～9月26日(火)

■主な展示品

- ・国宝 桜ヶ丘5号銅鐸(複製)：神戸市灘区出土
- ・国宝 伝香川県出土銅鐸(複製)：伝香川県出土
- ・重要文化財 気比2号鐸、気比4号鐸(複製)
：豊岡市気比出土
- ・野々間銅鐸：丹波市春日町出土
- ・銅鐸製作の道具：奈良県田原本町
- ・久田谷銅鐸：豊岡市日高町出土
- ・弥生土器：豊岡市日高町出土
など多数

国宝 伝香川県出土銅鐸(複製)
伝香川県出土
野洲市歴史民俗資料館蔵

この銅鐸には、稲を脱穀する人々や鹿を狩る人、トンボ、カマキリ、カメ、サギなどの絵が描かれています。弥生人が銅鐸に込めた想いを読みとることができる貴重な資料です。



ミニ企画展「世界のクワガタ大集合!」を開催します。

子どもたちの夏休み期間に合わせ、昆虫標本を集めたミニ企画展を開催します。兵庫県立人と自然の博物館が所蔵するクワガタを中心とした昆虫標本約170点を展示します。珍しい世界の昆虫も大集合!昆虫博士を目指して国分寺館へお越し下さい。

■会期 平成18年7月21日(金)
～8月31日(木) <予定>

■会場 但馬国府・国分寺館 総合学習室
※ミニ企画展のみの観覧は無料です。



ラコダールツヤクワガタ

但馬国府・国分寺館 ホームページ好評公開中!

但馬国府・国分寺館のホームページは、最新のイベント情報や季節の話題、博物館の裏話など、内容盛りだくさん。キッズページも好評です。ぜひ一度ご覧下さい。

■アドレス <http://www.city.toyooka.lg.jp/kokubunjikan/>

但馬国府・国分寺館 ご利用案内



但馬国府・国分寺館
Museum of Yamato Kokufu and Kokubunji

■開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日：毎週水曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)
年末年始(12月28日～翌年1月4日)

■入館料：大人500(400)円、高校生200(150)円、
小中学生150(100)円 / ()は20名以上
※県内の小中学生は無料 * 65歳以上の方は半額